

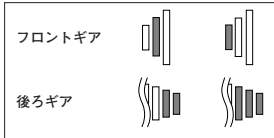
安全のために必ずお守りください。

**警告**

- 乗車時に衣服のすそがチェーンに巻き込まれないように注意してください。転倒することがあります。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。調整が正しくない場合、チェーン外れ等の発生により、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

**使用上の注意**

- 変速操作がスムーズに出来なくなった場合には変速機を洗浄し、可動部に注油してください。
- リンク部のガタが大きくなって変速調整が出来なくなった場合には変速機を交換してください。
- チェーンが図の位置にある場合チェーンとフロントギアあるいはフロントディレイルが接触して音鳴りが発生する場合があります。音鳴りが気になる場合は、後ろギアを1〜2段大きいギアに変速してください。



- 円滑な操作のため、SIS-SPケーブル、B.B.ガイドをご使用ください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の劣化は保証いたしません。
- 取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

**ご使用方法**

SI-5L40A-002

**FD-M771-D  
FD-M661-D**

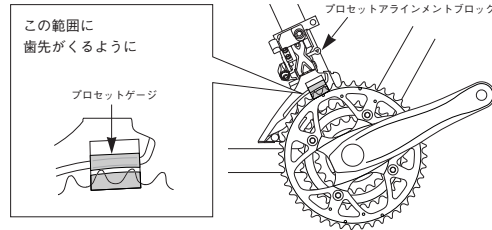
**仕様**

X = OK

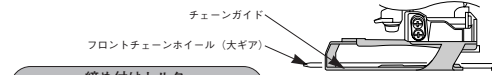
モデルナンバー	FD-M771-D / M661-D
ノーマルタイプ	X
トップルートタイプ	X
大ギア小ギア歯数差	22T
大ギア中間ギア歯数差	12T
取付けバンド径	-
チェーンステイアングル (α)	66° - 69°
対応チェーンライン	50 mm
対応フロントチェーンホイール	トリプルギア専用 (44-32-22T)

**フロントディレイルの取付け**

図のように調整し、フロントディレイルを取付けてください。このときプロセットアラインメントブロックをはずさないでください。

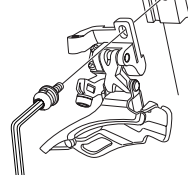


チェーンガイド外プレートの平らな部分が大ギアの真上の位置で高さを調整。5mmアレンキーを使用して固定します。

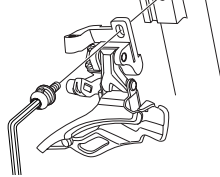


締め付けトルク:  
5 - 7 N・m (50 - 70 kgf・cm)

**FD-M771-D**



**FD-M661-D**

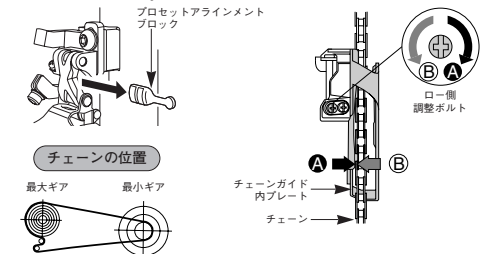


**SISの調整**

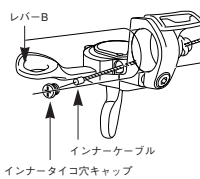
必ず次の順序で行ってください。

**1. ロー側の調整**

まずプロセットアラインメントブロックをはずしてください。次にチェーンガイド内プレートとチェーンの隙間を0〜0.5mmにセットしてください。

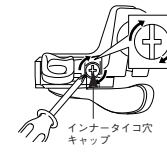


**2. インナーケーブルの取付と固定**  
レバーBを2回以上操作して、レバー位置がローの位置にセットされているのをインジケーターで確認します。インナータイコ穴キャップを取り外し、ケーブルを取付けます。



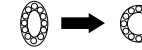
インナータイコ穴キャップを図のように止まるまでまわして、取付けてください。これ以上まわすと、キャップのネジみぞを破損します。

締め付けトルク:  
0.3 - 0.5 N・m (3 - 5 kgf・cm)



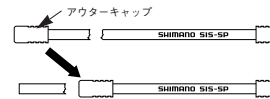
**アウターケーブルの切断**

切断後の端面は、外側を真円に戻し、穴の内側を整えてください。



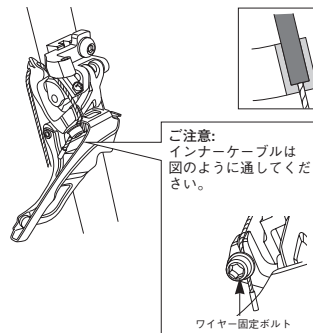
**アウターケーブルキャップ**

は、切断後も同一物を使用してください。

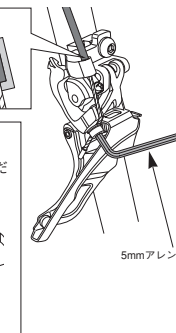


**• FD-M771-D**

<ノーマルタイプ>



<トップルートタイプ>

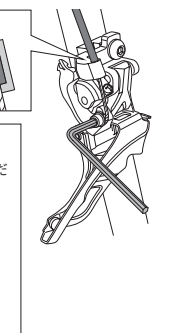


**• FD-M661-D**

<ノーマルタイプ>

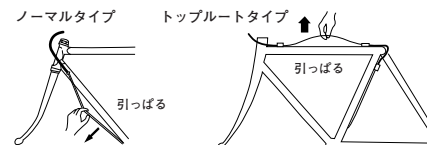


<トップルートタイプ>



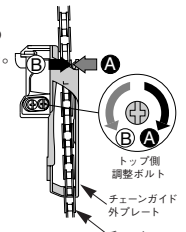
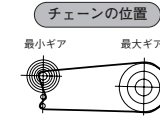
締め付けトルク:  
5 - 7 N・m (50 - 70 kgf・cm)

図のようにケーブルの初期の伸びをとった後、再びフロントディレイルに固定しなおします。



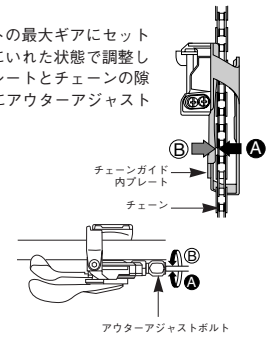
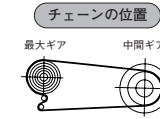
**3. トップ側の調整**

チェーンガイド外プレートとチェーンの隙間を0〜0.5mmにセットしてください。



**4. ミドルギアの調整**

チェーンをリアスプロケットの最大ギアにセットし、フロントはミドルギアにいった状態で調整します。チェーンガイド内プレートとチェーンの隙間が0〜0.5mmになるようにアウターアジャストボルトで調整してください。



**5. 変速の確認及び微調整**

1〜4を終えた後、シフティングレバーを操作して変速の確認をします。(使用しているうちに変速しにくくなった場合も同様です。)

クランク側へチェーンが落ちてしまうとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/4回転ほど締める
中間ギアから大ギアに変速しにくいとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどもどす
中間ギアから小ギアに変速しにくいとき	ロー側調整ボルトを反時計方向に1/4回転ほどもどす
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイルのインナープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/8回転ほど締める
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイルのアウトプレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどもどす
大ギアから変速して中間ギアを飛び越えてしまうとき	アウターアジャストボルトを反時計方向に1〜2回転もどす
中間ギア位置でリアを最大ギアにした場合、チェーンがフロントディレイルのインナープレートと干渉する場合	アウターアジャストボルトを時計方向に1〜2回転締める
ボトムブラケット側へチェーンが落ちてしまうとき	ロー側調整ボルトを時計方向に1/2回転ほど締める



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口  
☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ  
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577